※令和３年度以前入学生用

学校番号	3021

令和５年度　理科

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　改訂　新化学基礎　（第一学習社）						
副教材等	特になし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

化学は物質がどのように成り立っているのか、また物質の性質や物質と物質の反応による変化などを学ぶ学問です。私たちは様々な物質に囲まれ、それらを利用し便利に生活しています。しかし、時には化学物質の危険な性質のために、私たちの健康や生命が損なわれることもあります。これらはどちらも、化学の原理や法則により起こっているのです。

化学基礎では小・中学校での理科の学習を踏まえ、「物質の構成」と「物質の変化」について学びますが、基礎、基本をしっかり理解し、実験などを通して化学の不思議さや面白さを感じてほしいと思います。また、私たちの生活がいかに化学の恩恵に預かっているかを知り、この授業で得た知識を皆さんのこれからの人生に役立たせてもらいたいと思います。

2　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身に付ける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら物質の成り立ちや変化などに関心をもち、意欲的に探求しようとするとともに、化学的現象や化学物質の安全な利用を常に意識するなど、科学的な見方や態度を身に付けている。	物質の構成や化学現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	物質や化学現象に関する実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探求する技能を身に付けている。	物質や化学現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 ノート・ワークシート 振り返りシート	学習状況の確認 ノート・ワークシート 定期考査 小テスト	学習状況の観察 ノート・ワークシート 観察・実験レポート 定期考査 小テスト	学習状況の観察 ノート・ワークシート 観察・実験レポート 敵考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1学期</td><td rowspan="2">物質の構成</td><td>物資の構成要素</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td rowspan="2">a:物資を構成する元素、原子の成り立ち、原子やイオンの結合によって構成される物質に関心を持ち、意欲的に探求しようとする。
b:自然界に存在する物質は原子単独ではなく、分子を構成したり、イオンとして存在することを考察し、導き出した考えを表現している。
c:「物質の構成」に関する実験を行い、化学的に探求する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。
d:物質を構成する原子や分子、イオン、またそれらの結合について理解し、知識を身に付けている。</td><td rowspan="2">学習状況
ノート・ワークシート
観察・実験
定期考査
小テスト
振り返りシート</td></tr>
<tr><td>化学結合</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2学期</td><td rowspan="3">物質の変化</td><td>物質量と化学反応式</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td><td rowspan="3">a:物資量の概念、化学反応の量的関係、酸と塩基の反応や酸化還元反応に関心を持ち、意欲的に探求しようとする。
b:物質量と化学反応の量的関係や中和反応における酸・塩基の強弱や量的関係を考察し、導き出した考えを表現している。
c:「物質の変化」に関する実験を行い、化学的に探求する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。
d:物資量の概念、化学反応の量的関係、酸と塩基の反応や酸化還元反応について理解し、知識を身に付けている。</td><td rowspan="2">学習状況
ノート・ワークシート
観察・実験
定期考査
小テスト
振り返りシート</td></tr>
<tr><td>酸・塩基とその反応</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>3学期</td><td>酸化還元反応</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>学習状況
ノート・ワークシート
観察・実験
定期考査
小テスト
振り返りシート</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

※令和３年度以前入学生用

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。